

ドクターインタビュー

プラセンタで手間を掛けずに 元気で綺麗に

渡邊 千春 院長

美容皮膚科・皮膚科・小児皮膚科・形成外科

医療法人 千美会 **千春皮フ科クリニック**

浦和院 〒330-0055
埼玉県さいたま市浦和区東高砂町9-1
SUMIDA ONE本館 5F
京浜東北線「浦和駅」東口より徒歩1分
電話番号 048-813-1188
https://chiharu-hifuka.com/

広尾院 〒150-0012
東京都渋谷区広尾5-3-13 Barbizon86 2F
日比谷線「広尾駅」2番出口より徒歩1分
電話番号 03-3447-1177

平成5年 東京医科大学卒業
平成5年 東京医科大学皮膚科勤務
平成9年 板橋中央病院皮膚科医長
平成10年 東京医科大学皮膚科勤務
平成12年 東京医科大学皮膚科助手
平成15年 肌クリニック大宮院長
平成20年 肌クリニック大宮ベルビー赤坂総院長
平成24年9月 千春皮フ科クリニック開院
令和元年9月 千春皮フ科クリニック広尾院開院

所属学会・資格
医学博士/日本皮膚科学会認定皮膚科専門医/日本レーザー
医学会専門医・評議員/日本胎盤臨床医学会理事/AMI Japan
Senior Trainer(アラガン社指導医)/日本アレルギー学会
/日本臨床皮膚科外科学会会員/日本抗加齢医学会会員/日本
美容皮膚科学会会員/日本医学脱毛学会会員



今回は、「千春皮フ科クリニック」の院長 渡邊千春先生にお話しを伺いました。

UTP社長角谷(以下 角谷): 本日はお忙しい中、お時間を頂きありがとうございます。まずは、千春皮フ科クリニックについてお聞かせください。

渡邊千春院長(以下 渡邊): 当院は、“美容皮膚科・皮膚科”ということで、ベースに皮膚科、その上に美容がある2階建てのような形をとっています。初めは皮膚のトラブルで来院され、改善後は「もっと綺麗になりたい」と美容に目覚めるという方も多いうです。トラブル改善後、シミが気になるので「次からシミのケアに」と継続される方もいらっしゃいます。

女性は、綺麗になると明るくなります。明るくなると外出の機会も多くなり、それは健康にも繋がると思います。**女性が明るくなると、家庭が明るくなる。家庭が明るくなると、社会が明るくなる。** そのように思います。

ロシアで講演する機会があったのでその時もお話しましたが、プラセンタは様々な薬理作用を有し、カラダ全体の調子を整えるので、健康寿命に寄与する可能性が高い治療法です。女性の場合、健康寿命だけでなく、さらに「美しく健康で長生きしたい」という方が増えてきているようです。当院ではそのお手伝いをできればと思います。

角谷: 先生とプラセンタの出会いは何がきっかけでしたでしょうか？

渡邊: 職業柄、常に新しく効果的な治療にはアンテナを延ばしていますので、プラセンタとUTPさんとのご縁は永いです。出会いは約17年程前だと思います。仕事と4人の子育ての両立が大変でとても疲れていた頃、プラセンタに出会い学び始めました。私自身、プラセンタを摂るようになって冷えが良くなり、眠りの質が改善、お肌も潤いが増しました。

プラセンタ療法を行うのであれば、しっかり勉強したいと思い“日本胎盤臨床医学会”に入会致しました。医学会では皮膚科の分野だけでなく、様々な科からプラセンタについて勉強する機会を頂きました。



渡邊千春院長と社長角谷

UTP担当営業 新田見(以下 新田見): 以前東京で開催された日本胎盤臨床医学会の大会をご案内させて頂いてから、もう何年になりますでしょうか？今や学会の理事としてお忙しく活躍されていますね。

角谷: 本当に、先生の理事としてのご活躍や執筆活動などプラセンタへ造詣の深さが伺えます。先生がプラセンタで最も大変優れていると感じる点をお聞かせください。

渡邊: 私が特にプラセンタが凄いと感じる

のは、何かに特化して効果があると言うより、カラダ全て(体調や皮膚など)のベースを良くする点です。体調はもちろんですが、内側からの調節が上手くいくことでお肌も健康的に変わってきます。私たちのカラダは、どこそこが悪いということだけではなく、何となくバランスが乱れた結果、体調が優れないということが多々あります。例えば、日々同じように生活していても、バランスが乱れて調子が悪い、なんとなく怠いという症状はよくあることです。プラセンタはそのバランスを整えてくれる「調整機能」が大変優れていると思います。



医療機関専売品 プラセンタサプリメント
メルスモンプレミアムカプセル

新田見: たしかにおっしゃる通り！プラセンタへの信頼がより強固になりました。先生はどのようにプラセンタを施術に活用されていますか？

渡邊: イオン導入やエレクトロポレーション、直接お顔にプラセンタを注入するメソセラピーなどを行っています。美容皮膚科は、一発逆転を狙うものではなく、継続することで、年齢より若く見られたり、老化のカーブを緩やかにするお手伝いをするものです。

継続されている皆様は、肌年齢も若返り、キメが整い、保湿力も高まる傾向があります。

角谷: どのような世代の方が多く来院されますか？

渡邊: アンチエイジングのご相談は40代以上の方が多く感じますが、お子さんのニキビ相談や男性の肌トラブル、美容皮膚科のご相談も多いです。皮膚科でもあり保険治療も行っていますから安心して治療を受けて頂けます。



華やかなスタッフの皆様と

角谷: 先生が執筆された「心とカラダを整えるプラセンタ」を拝読しました。ご自身の働くお母さんとしての体験も交え、最後まで感慨深く読ませて頂きました。どのような想いでこの本を執筆されたのでしょうか？

渡邊: 私はプラセンタが、家事や子育て、お仕事も一生懸命がんばる、毎日忙しい女性のよりどころになればと想っています。近年、社会で活躍する女性が増えてきま

した。しかし、日本は“まだまだ女性が仕事だけをしていれば良い”という社会ではなく、“仕事も家事も子育てもして”と、がんばっているたくさんの女性がいらっしゃいます。

特に、40代くらいになると職場でも責任あるポジションになりストレスが増え、家では家事にまだまだ手の掛かる子供たち…意識していなくても、若い時とは違い心身共に悲鳴を上げている状態かもしれません。こころ一番という時期にホルモンバランスが乱れて体調を崩す女性もいらっしゃいます。そんな忙しい方々に、少しでも手間を掛けないで元気で綺麗でいてほしいと思い、自分自身の体験を書かせて頂きました。

余談ですが、福島県で緩和ケアのクリニックを開業している姉が、患者様にも私の本を読んで頂いているそうです。プラセンタに興味を持ってくださるきっかけになるそうですよ。

新田見: 女性の皆さんの忙しさは、男性の私には想像のつかないハードさです。私は仕事とたまに遊びにくる甥っ子の相手ぐらいでラクなものです。そういえば、以前お会いしたお子様は、もう大分大きくなりましたでしょう。

渡邊: そうですね、今はもう大きくなったので、以前のように眠れない日々が続くような大変さはありませんが、毎日のお弁当作り等、思春期を迎えた子どもたちの子育ては、また違った大変さがあります。

\\ 渡邊千春先生と上田容子先生の共著が出版！ // 「女医たちがすすめる心とカラダを整えるプラセンタ」



渡邊先生 上田先生

この本は、タイトルの通り“心と身体を整えるプラセンタ”の良さを広く皆さまに知って頂き、プラセンタの効能によって、**多くの方に明るく健康な生活を実現して頂きたい**という願いから出版させて頂きました。



著者: 精神科医 上田容子(神楽坂ストレスクリニック院長)
皮膚科医 渡邊千春(千春皮フ科クリニック院長)
監修: 一般財団法人日本胎盤臨床医学会

出版: 株式会社現代書林
価格: 1,300円(税別)



渡邊千春院長と担当新田見

新田見: お弁当作りという、キャラ弁等も作られるのですか？

渡邊: お弁当は毎日ですからね…キャラ弁は、お願いされた時だけです。がんばり過ぎないようにしています。

角谷: 診療もされて、子育てもしっかり、それでいていつもお綺麗ですね。がんばり過ぎなくても綺麗なポイントはプラセンタ効果でしょうか？

渡邊: プラセンタの詳しい効果は、ぜひ本をお読みください。(笑)

角谷: 最後に、開業された東京広尾の分院もご紹介頂けますか？

渡邊: 今まで、浦和で診療を行っていましたが、遠方から来院される方も増えてきました。手軽に来院して頂きたいと思い、交通アクセスの良い東京広尾に分院を開業しました。

角谷: 今まで以上に多くの女性に笑顔になって頂ける機会が増えますね。

【編集後記】



とても綺麗なのに、こちらのお願いにポーズをとって頂く、おちゃめなところも。それがまた魅力的な先生です。スタッフの皆様、ご協力頂きありがとうございました。

※本文中の体感個人の感想であり、効果効能を保証するものではありません。